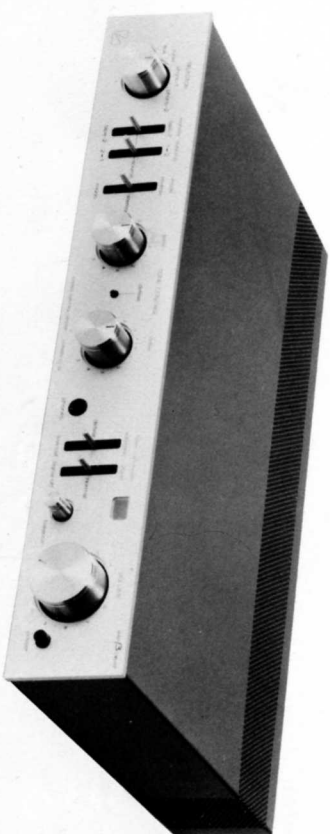


ROXMAN

CL34

取扱説明書



各部の名称と用途.....	1 ~ 3
接続のしかたと操作.....	4 ~ 7
テープデッキの接続と操作.....	7 ~ 8
プロック・ダイアグラム.....	9
サービスマニュアルに出される前に.....	10
特性図.....	11
規格.....	11
アフターサービスと品質保証について.....	12

CL34をご採用いただきましてありがとうございます。

本機は、すぐれた素材として評価の高い真空管を全般にわたって採用し、最新の回路技術を駆使して完成したコントロールアンプです。

採用した回路技術の第1は、C-5000A、L-58Aなどに搭載して好評を博したデュオ・ベータ回路です。適量NFBとDCサーボという、異なる役割をもつ2つのNFBの巧みな組み合わせが、真の音楽性の表現に大きく寄与しています。本機では、その前提となるアンプ回路に、裸特性のすぐれた真空管を採用しているわけですが、成果のほどは、お聴きになれば、ただちに納得していただけたらと思います。

このほか、イコライザの3段直結構成(カッパリング・コンデンサを追放)、フラット・アンプの2段差動増幅回路(同じくカッパリング・コンデンサを追放)など、真空管回路の極致ともいえる内容をとり入れていることも本機の大きな特徴です。

最後に、このオーナーズ・マニュアルをよく読んで、CL34の性能をフルに引き出していただきますよう、お願いいたします。

各部の名称と用途

